

9 題材指導計画

時	ねらい	学習活動	評価規準, 指導・援助
① 消費生活を振り返ろう	<p>自分や家族の消費生活をふり返り、購入時に失敗したことの解決方法や工夫していることよさを考える活動を通して、これから学ぶべき内容を決め出すことができる。</p>	<p>○これまでの消費生活をふり返り、失敗談や気を付けていること(工夫)を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100円均一で買ったイヤホンがすぐ壊れてしまった。 ・インターネットで購入した物が、予想と異なっていた。 ・送料が必要なることを知らなかった。 ・予算以内で購入できるか考えている。 <p>私たちの消費生活の課題から、これから学ぶべき内容を決め出そう。</p> <p>○失敗は、どうすれば防げたかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品に関する情報を集めておくとよい。商品について ・販売方法の特徴を知る必要がある。販売方法について ・価格だけでなく必要な金額を考える。支払い方法について トラブルへの対処方法 <p>○購入時に気を付けていること(工夫)のよさを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物を長く使うので、資源を有効に使える。環境 ・お金を無駄なく使うことができる。お金の有効利用 <p>○本時のまとめを記入する。</p> <p>商品、販売方法や支払い方法、トラブルの対処方法についてなどを学習することで、上手に買い物ができる賢い消費者になれるようにしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に生徒の実態を調査し、商品の欠陥、支払い方法、販売方法、トラブルの対処について視点をもてるようにする。 ・失敗を防ぐ方法を考えることや工夫していることよさを考えることで、学ぶべき内容を生徒自身が決め出せるようにする。 <p>《関心・意欲・態度》 自分や家族の消費生活を振り返り、よりよい消費生活を送るための消費の在り方を考えようとしている。</p>
② 消費者としての自覚	<p>商品には、「物資」と「サービス」があることを知り、購入した商品とお金の動きについて考える活動を通して、契約の仕組みについて理解できる。</p>	<p>○普段自分や家族が購入しているものを交流する。 食品パン・菓子・野菜… 電化製品洗濯機・テレビ・携帯電話…</p> <p>○商品を物資とサービスに分類する。 物資食品・電化製品・文具具… サービスインターネット・入場料・塾…</p> <p>「商品を購入する」とき、消費者と販売者には、どのような関係が成立するだろう。</p> <p>○消費者と販売者の間で、商品とお金がどのようにやり取りされるかを考え、契約の仕組みを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者にも販売者にも権利と義務が発生する。 ・消費者という自覚をもって行動する必要がある。 ・商品を購入するには慎重な判断が必要である。 <p>○具体的な場面から契約が成立する状況を考える。</p> <p>○本時をまとめる。</p> <p>中学生である自分も「消費者」であることが分かった。商品を購入するということは、「契約をする」ことであり、法的な責任と義務が生じるので、慎重な判断ができる消費者になりたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活は、多くの商品によって支えられていることに気付くようにする。 ・消費者よりも販売者の方が、商品に関する情報を詳しく知っている点で有利であることに気付くようにする。 <p>《知識・理解》 購入している商品は、物資とサービスに分けられ、どちらも購入する際に、契約が成立していることを理解している。</p>
③ 販売方法のいろいろ	<p>店舗販売と無店舗販売の特徴を考える活動を通して、それぞれの販売方法に利点と問題点があることに気づき、目的に合った販売方法を選択するとよいことが理解できる。</p>	<p>○衣服を購入するときの販売方法を交流する。</p> <p>○販売方法は、店舗販売と無店舗販売に分類できることを知る。 店舗販売デパート、コンビニ 無店舗販売訪問販売、通信販売</p> <p>それぞれの販売方法には、どのような特徴があるだろう。</p> <p>○各販売方法の特徴(よい点・問題点)を考える。</p> <p>○今後、商品を購入するとき、どのような販売方法で購入していけばよいか考え、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質のよさを確かめるには、店舗で購入するとよいが、店舗に行く時間がない場合は、通信販売を利用するなど、目的に合わせて販売方法を選ぶ。 <p>○本時をまとめる。</p> <p>買うものによって、自分の購入の目的に合わせて適切な販売方法で購入していきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗販売の様子や無店舗販売(インターネットショッピングの画面とお祭りに出ている屋台)の様子を提示し、具体的に考えられるようにする。 <p>《知識・理解》 販売方法は大きく分けて店舗販売と無店舗販売があり、それぞれの利点と問題点について考え、理解している。</p>

<p>④ 支払い方法のいろいろ</p>	<p>様々な支払い方法の特徴を考える活動を通して、それぞれの支払い方に利点と問題点があることに気づき、目的に合った支払い方を選択するとよいことが理解できる。</p>	<p>○調べてきた支払い方法について発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本を買うとき、図書カードを使っている。 ・親が買物をするとき、クレジットカードを使っている。 ・いつも現金で払っている。 <p>それぞれの支払い方法には、どのような特徴があるだろう。</p> <p>○支払い方法を分類し、各長所と短所を考える。</p> <p><u>即時払い(現金)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・その場で支払うので、使いすぎる心配がない。 ・持っている範囲内ではしか買い物できない。 <p><u>前払い(プリペイドカード、回数券、商品券)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特典が付いてくる場合がある。 ・使うことができる店が限られている。 <p><u>後払い(クレジットカード、ローン)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手持ちのお金がなくても買うことができる。 ・使いすぎてしまう心配がある。 <p>○本時のまとめをノートに記入する。</p> <p>購入するものに合わせて、支払い方法を選択していくことが必要だ。お金を使うときには、計画して無駄遣いしないようにしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に、これまでに経験したことのある支払い方法を調べてくるように伝える。 ・後払いの一つであるクレジットカードについては、利用している様子を提示し、三者間契約の利点と問題点にふれるようにする。 <p>《知識・理解》 様々な支払い方法について利点と問題点について考え、理解している。</p>
<p>⑤ 商品の選択と購入</p>	<p>設定家族が購入すべきテレビを選択する活動を通して、商品を選択するときには、品質・機能・アフターサービスなどの視点から総合的に判断する必要性に気づき、商品の必要な情報を収集・整理をすることができる。</p>	<p>○これまでの学習を復習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品には、物資とサービスがあり、購入するときには、購入する商品や目的に合う支払い方法、購入場所を選択するとよい。 <p>商品を選択・購入するには、どのようなことを考えるとよいだろうか。</p> <p>○ある家族が買うとよいテレビを、提示された広告から選択し、選択した理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デザインがよく、欲しい機能がついている。 ・価格が予算と合っている。 ・保証期間が一番長い。 <p>○自分の選んだ商品と理由を小集団で交流し、購入時に考えるべき観点を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質・機能、アフターサービスの面からも考えたい。 ・環境の配慮という面も大切だ。 <p>○本時のまとめをノートに記入する。</p> <p>商品を購入する時は、見た目だけではなく、品質や機能、アフターサービスまで考えることが大切と分かった。情報を集めて判断していきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に商品を購入するときには、何を考えるべきか問うことで、本時の課題への意識化を図る。 ・テレビのカタログや家電店の広告を資料として提示し、情報源として活用できるようにする。 <p>《技能》 商品を選択、購入するために、機能・品質・アフターサービスなどの視点から情報を収集・整理している。</p>
<p>⑥ 消費者トラブル</p>	<p>悪質商法のロールプレイングを通して、トラブルに巻き込まれないためには、毅然と断ったり、即時に判断したりしないなどの行動と、消費者と事業者間の対等な立場が必要であることに気づき、解決方法を理解できる。</p>	<p>○消費者をとりまく問題として、契約に関するトラブルがあることを知る。</p> <p>トラブルに巻き込まれない対応を考えよう。</p> <p>○悪質商法について、ロールプレイングを行う。</p> <p>○ロールプレイングを見て、トラブルの原因と回避する方法について交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すぐには買わない。 ・商品の情報(販売業者・機能など)を調べる。 ・簡単にアンケートに答えない。 <p>○消費者は法律でも守られている。また、もしもの時にはクーリングオフ制度や消費生活センターの存在があり、利用するとよいことを知る。</p> <p>○本時のまとめをノートに記入する。</p> <p>消費者トラブルに巻き込まれないために、商品の情報から判断し、断ったり、親や大人に相談したりする。万一、巻き込まれた場合は、クーリングオフ制度を利用したり、消費生活センターに相談したりしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチセールス以外の悪質商法についても紹介する。 ・消費生活センターに寄せられている相談を紹介し、身近な問題として考えることができるようにする。 <p>《知識・理解》 トラブルに巻き込まれないための解決方法を理解している。</p>

<p>⑦ 消費者の権利と責任</p>	<p>購入した商品に欠陥がある場合にどのように行動するかを考える活動を通して、消費者には権利が保証されているだけでなく、果たすべき責任があることや、消費者の行動により商品が改善され、より安全で安心して生活できることを理解することができる。</p>	<p>○買い物に失敗した時、どう行動するかを交流する。 ・新しいペンに傷が付いていたが、あきらめた。</p> <p>購入した商品に問題があると分かった時、私たちはどのように行動していくとよいだろう。</p> <p>○設定場面で、どう行動するかを考え、交流する。 ・返品、交換、事業者に問い合わせる。 ・代わりのもを購入 ・そのままにする</p> <p>○消費者の8つの権利と5つの責任を知り、どのように行動するとよいかを考える。 ・批判的意識をもつ責任から、宣伝をうのみにしない。 ・主張し行動する責任から、お店に伝えていくとよい。 ・意見を反映させる権利、補償を受ける権利から、事実を伝え、改善や交換をしてもらうとよい。</p> <p>○消費者の声により改善された商品を紹介する。 ○本時のまとめをノートに記入する。</p> <p>商品を購入する時には、正しい情報を得て購入するかどうか決めることが大切だ。また、商品についての意見を伝えることも大切だと分かった。これからは商品の情報を確認したり、業者に商品に対しての意見を伝えたりしていきたい。</p>	<p>・安い商品を購入した場合、安価であるがために、「仕方ない」とあきらめがちである状況を生徒が自覚できるようにする。</p> <p>・設定場面での行動が、「8つの権利」と「5つの責任」のうち、どれに当たるのか考えることで、「権利」と「責任」を理解する。</p> <p>《知識・理解》 消費者としての権利と責任の趣旨を理解している。</p>														
<p>⑧ 持続可能な社会</p>	<p>自分や家族の消費生活を「廃棄」の視点から振り返る活動を通して、私たちの消費生活が環境と密接した関係であることに気付き、環境に配慮した消費生活のための実践計画を立てることができる。</p>	<p>○自分の生活の中で、捨てているものを交流し、環境にどのような影響を与えるか考える。 ○便利な生活の裏に、どんな問題があるか考える。 ・ペットボトル…ゴミが出る。温暖化。 ・レジ袋…ゴミになる。資源の無駄使い。 ・汚れがよく落ちる洗剤…使いすぎは、水の汚染</p> <p>グリーンコンシューマーとして私たちにできることを考えよう。</p> <p>○「選択時」、「購入時」、「使用時」の視点から、自分にできることを考える。</p> <table border="1" data-bbox="507 1216 1139 1503"> <thead> <tr> <th></th> <th>リデュース</th> <th>リサイクル</th> <th>リユース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選択時</td> <td>・本当に必要か。 ・長く使えるか。 ・詰め替え用製品か。</td> <td rowspan="2">・環境への影響を考えた商品か(マークの意味)</td> <td rowspan="2">・使い終わりを考える。</td> </tr> <tr> <td>購入時</td> <td>・過剰包装を断る。 ・マイバッグ持参</td> </tr> <tr> <td>使用時</td> <td>・適量を使う。 ・無駄にしない ・修理して大切に使う。</td> <td>・使用済み製品の回収に協力する。</td> <td>・何かに再利用する。 ・分別をきちんとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>○環境や資源に配慮した生活をするために、生活の中で実践する計画を立てる。 ○本時のまとめをノートに記入する。</p> <p>環境に配慮した消費生活について考えてみると、自分にもできることがあることが分かった。環境を考えた生活が送れるよう家庭の中から取り組んでいきたい。</p>		リデュース	リサイクル	リユース	選択時	・本当に必要か。 ・長く使えるか。 ・詰め替え用製品か。	・環境への影響を考えた商品か(マークの意味)	・使い終わりを考える。	購入時	・過剰包装を断る。 ・マイバッグ持参	使用時	・適量を使う。 ・無駄にしない ・修理して大切に使う。	・使用済み製品の回収に協力する。	・何かに再利用する。 ・分別をきちんとする。	<p>・「グリーンコンシューマー」について説明し、環境によい消費生活を考える意欲化につなげる。</p> <p>・実際に実践されている活動を紹介し、自分にできることを考えられるようにする。</p> <p>・3Rにリデュースとリペアも加え5Rについてもふれる。</p> <p>《知識・理解》 環境に配慮した消費生活のための方法を理解し、実践計画を立てている。</p>
	リデュース	リサイクル	リユース														
選択時	・本当に必要か。 ・長く使えるか。 ・詰め替え用製品か。	・環境への影響を考えた商品か(マークの意味)	・使い終わりを考える。														
購入時	・過剰包装を断る。 ・マイバッグ持参																
使用時	・適量を使う。 ・無駄にしない ・修理して大切に使う。	・使用済み製品の回収に協力する。	・何かに再利用する。 ・分別をきちんとする。														
<p>⑨ 持続可能な社会</p>	<p>家庭での実践を交流する活動を通して、家庭生活と消費、環境に配慮したよりよい消費生活を工夫しようとする事ができる。</p>	<p>グリーンコンシューマーとして家庭実践したことを交流し、よりよい生活を考えていこう。</p> <p>○環境や資源に配慮した生活をするための家庭の実践を交流発表する。 ○家庭実践した感想を交流する。 ○かっこいい消費者としてこれからどのように生活していくとよいか、自分の考えをまとめる。</p> <p>自分に合った買い方や支払い方を選択していきたい。また目先のことだけでなく、地球環境のことも考え、ものをむだにしないようにしたい。</p>	<p>・実践の様子をまとめたものを実物投影機で全員に紹介する。</p> <p>《工夫・創造》 家庭生活と消費、環境に配慮したよりよい消費生活を工夫している。</p>														

